



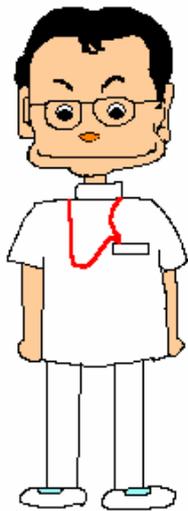
●市民公開講座 ～ 白血病ってどんな病気？ ～

7月7日、血液ガンについて広く知っていただき、骨髄バンクへのドナー登録の大切さを考える市民公開講座が開催されます。

講座では、久保先生をはじめとする青森県立中央病院の医師の方々のほか、弘前大学医学部や八戸赤十字病院からも講師を招いて、講演・質疑応答などが行われます。

また、当日は同じ会場で骨髄バンクのドナー登録会も開催される予定です。

まろまろも講座に賛同・協力します。皆様お誘い合わせのうえお越し下さい。



日 時：平成19年7月7日(土) 10:30～15:00

場 所：青森市民ホール 3階「大ホール」

(旧ばるるプラザ青森)

青森市柳川1-2-14

TEL 017-721-3335



●平成19年度(7月1日～)総会の予定

平成19年度まろまろ総会を開催します。

早いもので、まろまろ発足から1年を迎えようとしています。

まろまろでは、総会を市民公開講座の開催に合わせ、7月7日に、場所を同じく青森市民ホールで開催したいと思います。

総会では、この1年間の活動を振り返り、そして来年度の活動について話し合います。

会議は午後3時半からを予定し、終了後は懇親会で親睦を深めたいと思います。

詳細や出席の確認については、後日あらためてご連絡します。

●異動のお知らせ

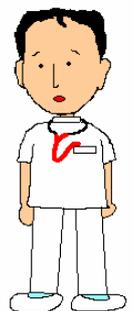
4月1日付けで青森県立中央病院の人事異動があり、まろまろ会員の病院スタッフの方も何人か異動されています。

この中で、退職されたのは、間山先生(顧問。弘前市立病院へ)、松林班長(サポーター会員)のお二人です。

また、外来の須藤主任(同)は県立あすなろ学園に転出されました。

皆様には、会の設立準備時から中心となってご尽力いただき、本当にありがとうございました。

松林さん、須藤さんには、今後もサポーター会員としてご支援いただくことになっています。引き続きよろしくお願い致します。



● まろまろからのいろいろなお知らせ

●新年会しました

1月14日、青森市の「ピアホール910」において、新年会を開催しました。当日は、お忙しい中、たくさんの病院スタッフの方々もご参加くださり、総勢45名のにぎやかな新年会となりました。

余興代わりの「一人ひと言コーナー」では、アルコールの消費が進むにつれて熱を帯び、45の体験と想いに、笑いあり、涙ありの3時間でした。



●全国骨髓バンク推進協議会東北ブロックセミナー

3月10日に仙台市で全国協議会のブロックセミナーが開催され、まろまろのメンバーも4人が参加しました。

セミナーには、東北各県の推進協議会のメンバーら40名あまりが出席し、各県からの活動報告の後、4つのグループに分かれて、「骨髓バンク運動の新たな展開」というテーマでディスカッションを行いました。「真の患者救済のためには骨髓バンク自体が変革していく必要があるが、推進協議会の運動のあり方も見直していく必要があるのではないか」という主旨のもと、活発な議論が交わされました。

翌日は、同じく仙台市内で骨髓移植推進財団（骨髓バンク）の説明員研修会が開催され、こちらは説明員5人が参加し、骨髓採取のビデオ上映など、骨髓バンク事業の実際について研修を受けてまいりました。



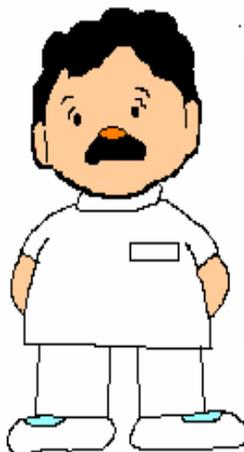
余談ですが、牛タン定食、美味しかったあ。

⇒ あなたも骨髓バンク説明員しませんか？

説明員養成研修会が開催されます。

5月20日(日)10時～
八戸市 ピアドゥイトーヨーカドー
6月17日(日)10時～
青森市 サンロード青森

<申込先>
青森県骨髓バンク登録協力会
代表 前德基行
(電話：090-2790-8817)



●骨髓バンク情報 (H19年3月末現在)

	全国	青森県
患者登録者数	2,244人	15人
ドナー登録者数	276,847人	1,931人
目標30万人達成率	92.28%	58.48%

※ 達成率は、人口割りによる目標（青森県3,302人）に対するものです。
－ 資料：(財)骨髓移植推進財団 －

◇ご寄付いただきました◇
鈴木 誉晃 様
ありがとうございました。

●情報・相談投稿コーナー まろまろのもろもろルーム



～今回は、新しく加入された会員から寄せられたメンバーカードを紹介します。～

まろまろ ネーム ◆ クッコ	入院病院	青森県立中央病院
	ご病気と経過	H18年2月悪性リンパ腫と診断され、化学療法、放射線療法。4月～10月中頃まで入院。現在、元気で通院しております。
	趣味・特技	温泉旅行、ウォーキング
	ご職業等	理美容業の経営
	その他ひとこと	先生はじめ看護師方が一生懸命治療に専念してくれました。でも、患者自身が病気・気持ちに負けないことだと思います。頑張ってください。

まろまろ ネーム ◆ ブンの父さん	入院病院	青森県立中央病院
	ご病気と経過	多発性骨髄腫。H18年、2回ミニ移植。今は1カ月に1回通院しています。体の調子は良好です。
	その他ひとこと	治るんだという気持ち大切です。治療中は、「無」の気持ちで先生方の治療を受けました。病院のスタッフの皆さんありがとうございます。 (感謝の気持ちを忘れないで)

まろまろ ネーム ◆ ガバ	入院病院	青森県立中央病院
	ご病気と経過	2006年7月に、単身赴任先の仙台で「急性リンパ性白血病」を発症。仙台厚生病院から国立病院を紹介され、病名がわかり、地元の青森県立中央病院での入院を決める。入院後、3度の入退院を繰り返し、2007年2月に再入院し移植を受ける。現在治療中。
	趣味・特技	銃が好きで、モデルガン、エアガン等の収集とサバイバルゲームで山を走りまわること。30年以上続けていて、集めた数は、拳銃50丁以上、ライフル20丁以上。家を新築した際に居間に棚を作り、飾っています。仲間からは博物館と言われています。退院したら、念願の実銃の所持許可を取り、クレー射撃にチャレンジします。アウトドア大好き、バーベキュー得意、酒飲みです！
	ご職業等	会社員
その他ひとこと	今回の入院で、病気＝「病は気から」ということを、身をもって感じました。最初は落ち込みましたが、全てを受け入れて、気持ちを前向きに生き抜いてやろうと思いました。そして、ドナーさんに感謝、病院スタッフに感謝です。趣味を、希望を、夢を持ちましょう！	



ー編集部からー

会報3号、大変長～らくお待たせいたしました。

今年の冬はとつても過ごし易い冬でしたが、眠りが浅かったせいでしょうか、冬眠から覚めてみると、もう里では桜が咲いておりました。お知らせも、ニュースどころか、すっかり旧聞(Old News)になってしまいました。

また、会員の方から投稿もいただいておりますが、紙面の都合で、まず連絡事項を優先させていただきました。今後、順次ご紹介させていただきます。ご容赦下さい。引き続き、皆様からの投稿をお待ちしています。(しゅん)

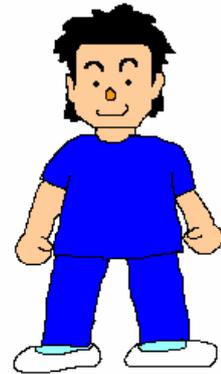


● 学習会しましょう。

第2回 まろまろ ミニ学習会

ご要望に応え、第2弾を開催します。今回は、8階病棟食堂をお借りしての「ミニ学習会」です。入院中の方もお気軽にご参加ください。

- ◇ 日 時
平成19年5月26日(土) 14:00~15:00
- ◇ 場 所
県立中央病院 8階病棟食堂
- ◇ 講 師
県立中央病院リウマチ・血液内科 小倉 和外 先生
- ◇ テーマ
(仮題)通院中の生活管理について -患者さんの質問から-
※当日「これも話してほしい」ということがありましたら事務局までお知らせ下さい。



●第1回まろまろ学習会

12月23日、県立中央病院のご協力をいただき、小倉先生による学習会を開催しました。

テーマは「移植後晩期合併症について」で、GVHD関連や免疫抑制剤に起因したものなど、様々な原因で起こる晩期の合併症についてお話いただきました。一見堅そうな演目でしたが、スクリーンを使ってのわかりやすい説明に、また開催してほしいというたくさんの声援をいただきました。

当日は病棟から参加して下さった方もおり、3階会議室が満席になる盛況ぶり。簡単なお茶会で情報交換をして、終了となりました。

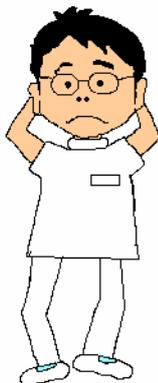


- ◇ 学習会に使用した資料を、小倉先生から提供していただきました。ご希望の方にはコピーをお送りしますので、ご連絡下さい。



●談話会(お茶会)開催中です。

と き:毎月第4土曜日
午後2時から
と ころ:県病8階食堂



● 情報、企画を募集してます。

会報に載せたい記事や情報はありますか？
おすすめの本やレシピ。ちょっとした裏技。相談ごと。何でも結構です。

また、こんなことをしてみたいというアイデアも、随時募集中です。お気軽にお寄せください。

F A X :017-726-8083

E-mail: fwhy2780@nifty.com

血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまろ

事務局連絡先 青森県立中央病院 リウマチ・血液内科 外来

TEL 017-726-8141 FAX 017-726-8083

〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1 県病HP <http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/hospital/>